

令和5年度町政等に関するアンケートによる意見、提案、課題等

- 1 交通安全 母の会はなくしてほしい。会社が人手不足のため、休みが取りづらい。子供を連れてのキャンペーンはきつい。

回答：総務課

子どもたちの交通安全活動にご協力いただきありがとうございます。
交通安全母の会は子どもたちを事故から守ることなどを目的に保護者の皆様のご協力により活動している団体です。
キャンペーンにつきましては、会員の皆様のご都合もございますので、ご協力いただける範囲で活動いただければと思います。

- 2 窓口での相談等、予算がないが最初の言葉。又担当窓口が違う等→一緒に行こうと話をするのと渋り、結局担当部署であった。自分の部署の役割りも認識していない担当がいる。

回答：総務課

松伏町では、理想の職員像を「住民の立場で行動し、目標に向かってチャレンジする明るい職員」としています。この理想とする職員が増えることにより町民の皆様へのサービスが向上するものと考えています。
今回のご意見を受け、それぞれの職場において適切な窓口対応を行うよう研修などの機会を活かし、より一層お客さまに満足をしていただけるよう接遇の改善に取り組んでいきます。

- 3 松伏2139-6に住んでいるものですが、夜間照明がないので暗い場所があり、電柱が4本ありますが、せめて2本に夜間の照明をつけてください。私道なのでダメと言われましたが何とかありませんか？（入り口の2本目と4本目に）

回答：総務課

町では、不特定多数の方が利用される町道（公道）への防犯灯設置は行っておりますが、通り抜けができない道路（私道）については特定の方が利用されるため防犯灯の設置は行っておりません。
防犯灯の設置については、利用する皆様で費用や管理方法などを話し合ってくださいと思います。

- 4 『広報まつぶし』のカラー印刷紙1つはさげることはできませんか。安くても良いのではないのでしょうか。

回答：総務課

広報まつぶしの印刷は、印刷事業者で行っており、4ページを1枚の版で印刷しております。つきましては、1ページ分をモノクロにすることは、版をさらに追加することになりますので、返って費用がかかるものとなります。ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

5 大川戸に災害時における避難場所がほしいと思っています。「県営まつぶし緑の丘公園」の片隅にでも公共施設があったらいいですね。

回答：総務課

県営まつぶし緑の丘公園は指定緊急避難場所になっていることから、災害時に一時的に避難できる施設となっております。

公園内での避難所の設置につきましては、困難であると考えておりますが、大川戸地区の皆様につきましては、必要に応じて松伏中学校や大規模な物流倉庫（大川戸ロジスティクスセンター）を避難所として開設いたします。

6 災害時の指定避難所に想定収容人数分の段ボールベッドとその数の1/3程度の段ボールパーテーション及び人数分の毛布の備蓄を要望します。

回答：総務課

段ボールベッドやパーテーションにつきましては、松伏町地域防災計画で示されている震災で想定される被災者数1,134人分を随時整備し、備蓄しているところでございます。

今後も引き続き段ボールベッドなどの備蓄品の整備に努めてまいります。なお、大規模災害が発生した際には、段ボールベッド等の供給に関する災害協定を締結しておりますので、速やかに不足している段ボールベッド等を事業者へ依頼し提供を受けたいと考えております。

7 魚沼、金杉、築比地地区からの買い物に行く所が近くにはなく、マイカーを使って遠い所まで行かなくてはならないので高齢者には不便。

回答：企画財政課

町と株式会社カスミは「買い物支援と地域の見守り活動推進に関する協定」を締結し、令和5年8月から移動スーパーを開始いたしました。

移動スーパーは当初30か所から開始し、令和6年3月18日（月）からは2か所を追加し、町内32か所で販売しておりますが、そのうち10か所は魚沼、金杉、築比地地区にございます。お近くで販売可能な場所があり、購入を希望される方が複数いる場合は、自治会や地域で申し合わせのうえ企画財政課に御相談ください。カスミによる現地確認や効率的なルート編成などの検討の結果追加される場合があります。

移動スーパーでは、野菜・お魚・お肉などの「生鮮食品」、豆腐・牛乳・パンなどの「日配品」調味料・菓子などの「加工食品」、「おにぎり・弁当」、「日用品」など650点以上の商品をカスミ店舗の通常価格で販売しております。移動スーパーで販売していない商品でも、注文が可能な場合がありますので、担当係員に御相談ください。

8 地下鉄8号線の誘致

回答：企画財政課

地下鉄8号線の延伸について「地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会」を埼玉県、千葉県、茨城県内の11市町で組織し、研究活動及び要望活動を行っております。令和5年度からは東京都足立区も参加し12市区町で活動しております。

東京に直結する地下鉄8号線の早期の実現は、松伏町、さらには沿線地域におきましても悲願であると考えており、引き続き研究活動及び要望活動を行ってまいります。

9 移動スーパー車がまわってくれるので、たのしみと時間の余裕が出来て難しいです。売り上げの多少の差が出て、懲りずにずっと根気よく続けてください。お願いいたします。

回答：企画財政課

町と株式会社カスミによる「買い物支援と地域の見守り活動推進に関する協定」に基づく移動スーパーを御利用いただきありがとうございます。

移動スーパーは当初30か所から開始し、令和6年3月18日（月）からは2か所を追加し、町内32か所で販売しております。

町の負担や補助は実施しておらず、すべて移動スーパーの売上で運営されておりますので、本事業が継続できるよう、御近所お誘いあわせのうえ、お買い物に御協力いただきますようお願いいたします。

10 何かに特化し、松伏町に住んでみたいと思わせるような、まちづくりを考えてください。例えば、子育てがしやすい（楽しい）高齢者が安心して生活できる、女性が楽しくなる環境（生活空間）などです。

回答：企画財政課

町では10年間のまちづくりの指針となる総合振興計画に基づきまちづくりを進めており、令和6年度を始期とする新たな「松伏町第6次総合振興計画」が令和6年4月1日からスタートします。「松伏町第6次総合振興計画」では町の将来像「みんなの笑顔を未来へつなぐ 緑あふれるまち まつぶし」の実

現に向け、「子どもや高齢者にやさしいまちづくり」、「次世代につなぐ活気とにぎわいのあるまちづくり」の2つの重点戦略（リーディングプロジェクト）を設けております。これらの施策を着実に進めることで魅力あるまちづくりを推進してまいります。

1 1 バスが少ない

回答：企画財政課

令和5年度に地域公共交通活性化協議会を立ち上げ、協議会において令和6年度に松伏町の公共交通計画を策定いたします。計画策定に当たっては、町民へのアンケート調査や交通関連ビッグデータを用いて、実際の人の動き方や町民の意向など現状をしっかりと調査、把握し、利便性の高い、持続可能な公共交通のあり方を検討する予定です。

1 2 松伏町は大好きですが、車がないと住みづらいのかなと思います。 良いと思う病院が少なく、町外に行っています。

回答：企画財政課

令和5年度に地域公共交通活性化協議会を立ち上げ、協議会において令和6年度に松伏町の公共交通計画を策定いたします。計画策定に当たっては、町民へのアンケート調査や交通関連ビッグデータを用いて、実際の人の動き方や町民の意向など現状をしっかりと調査、把握し、利便性の高い、持続可能な公共交通のあり方を検討する予定です。

1 3 町の交通網の整備、交通機関整備

回答：企画財政課

令和5年度に地域公共交通活性化協議会を立ち上げ、協議会において令和6年度に松伏町の公共交通計画を策定いたします。計画策定に当たっては、町民へのアンケート調査や交通関連ビッグデータを用いて、実際の人の動き方や町民の意向など現状をしっかりと調査、把握し、利便性の高い、持続可能な公共交通のあり方を検討する予定です。

1 4 あすか松伏病院と田島産業団地（工事中）との間の道路に大型車が毎日路上駐車していて危険です。あの道路には制限速度の標識がなく大型車が60キロ～70キロで走行しています。産業団地が完成するともっと通行量が増えると思います。又、中央公民館、B&G海洋センターへお年寄りが健康体操のため自転車で通行しています。大型車と接触しそうな場面を何度か見えています。大きな事故が起きないうちに町として、対策を考え

てください。

回答：まちづくり整備課

ご指摘の町道6号線の場所は、駐車禁止の規制区間となっております。今後、駐車車両を見かけた際は、危険性を説明するとともに、駐車しないように指導してまいります。

また、当区間を通過する車両に対して速度を抑制させる注意看板を設置しておりますが、現状が変わらないようであれば更なる注意看板の設置などを検討してまいります。

なお、駐車禁止の取り締まりと速度制限は警察が実施するものとなりますので、通過車両等の状況について注視しつつ、吉川警察署に相談してまいります。

- 1 5 本郷、魚沼東方面から金杉小までの通学路について、エスビー製粉工業(株)近くの土地から、木や草が歩道まで生い茂っている箇所があり、子どもたちは、車道に出て通学しています。あの道は、大型車やスピードを出す車が多く、大変危険です。今すぐ整備してください。死亡事故が起きてからでは遅いです。何年もあの状態なのでこちらに記入しました。

回答：まちづくり整備課

ご指摘の箇所につきましては、民地から木の枝や草が町道(歩道部分)に越境している状況となっております。

このため、土地の所有者に対し樹木等の適切な管理について指導しております。

引き続き、歩道の状況について注視しつつ、町道の適切な維持管理に努めてまいります。

- 1 6 東埼玉道路の早期開通。

町を北南に通る道を作ってほしい。

横川鉦油横の道を広くしてほしい。

いなげや前の道を越谷方面に開通してほしい。

休日は緑の丘公園に人が多いので、お金を落としてもらえる出店等をしてほしい。

回答：新市街地整備課

東埼玉道路については、町内を南北に縦断する道路であり、国が事業を進めております。用地買収が順調に言った場合、令和7年春頃に田島までの一般部が開通する予定であると伺っております。

横川鉦油に接する道路については、いずれも県道であり、東埼玉道路や浦和野田線の整備に合わせて拡幅する計画は無いようです。危険性やご不便を感じ

る具体的な要望個所がありましたら埼玉県に連絡させていただきますので、担当課へご連絡ください。

また、いなげや前面の浦和野田線については、埼玉県が事業を進めており、越谷市方面の未開通部分である松伏西工区については、委託及び工事を実施しているところであると聞いております。今後も関係各所と連携を図り、早期開通を目指して要望活動を行っていきます。

まつぶし緑の丘公園では、主に土日祝日にキッチンカーが出店するとともに、利用者主催のマルシェ等も開催されております。今後も、公園の賑わいを創出し、心も体も元気になる公園を目指して管理運営を行ってまいります。

1 7 救急医療機関を増やしてほしい。特に夜間対応してくれるところ。

回答：すこやか子育て課

町では、休日当番医や小児時間外診療の体制を整備しておりますので、ご活用いただければと考えております。

なお、当番医療機関についてはホームページに公開しておりますので、いつでもご確認いただくことができます。

1 8 風邪気味で、見てほしい時にコロナの疑いあるのではとすぐ見てもらえない。

回答：すこやか子育て課

診療体制は各医療機関の判断により行っているため、医療機関により異なっております。

令和6年4月1日からは埼玉県のホームページに、令和6年3月末時点の診療・検査医療機関の情報を元に、新型コロナウイルス感染症を含めた発熱外来を実施する医療機関のリストが掲載されることとなっておりますので、ご活用いただければと考えています。

1 9 騒音問題について相談したところ、業務的で真摯、親身に対応してもらえなかった。(結果、何してもらえなかった)

回答：環境経済課

この度は、不快な思いをさせてしまい大変申し訳ございません。

騒音問題について困りごとがございましたら、今一度ご相談ください。

2 0 第3子からの給食の無償化はいつになったら取り組むのでしょうか。町長の公約に入っているのではないのでしょうか。出来ないなら公約に入れるのはどうなんのでしょうか。不信感でしかありません。

回答：教育総務課

第3子からの給食の無償化につきましては、無償化を実施した年以降、継続的な支出が必要となることから、町全体の状況をふまえた優先順位を考慮したうえで検討する必要があると考えております。

今後も、学校給食費の無償化について検討を進めるとともに、国、県に対して無償化を要望してまいります。

なお、令和6年度を始期とする松伏町第6次総合振興計画の重点戦略（リーディングプロジェクト）に「こどもや高齢者にやさしいまちづくり」を位置付け、子育て家庭の負担の軽減などに取り組む旨を記載しております。令和6年度においては、保護者の皆様の経済的負担を軽減するため、国の臨時交付金を活用し、児童生徒一人当たり1万2千円分、総額約2,270万円分の学校給食費を無償化いたします。